

株式会社イトーヨーカ堂、みどり産業株式会社、トムラ・ジャパン株式会社と 連携協定を締結します

～家庭から排出される「乾燥野菜くず」を回収し資源として活用～

千葉市では、脱炭素社会および循環型社会の実現を目指し、さらなるごみの減量・再資源化を推進するため、株式会社イトーヨーカ堂、みどり産業株式会社、トムラ・ジャパン株式会社と連携協定を締結し、家庭から排出される乾燥処理物（乾燥野菜くず）を堆肥化し資源として活用する「乾燥野菜くず資源化事業」を開始しますので、お知らせします。

1 協定の締結について

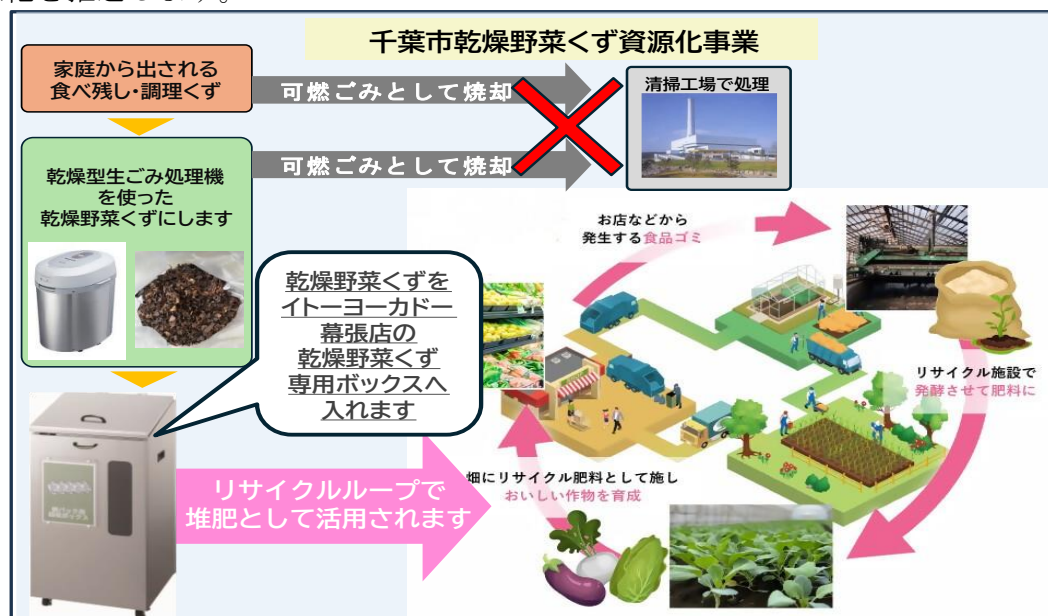
(1) 目的

千葉市、株式会社イトーヨーカ堂、みどり産業株式会社およびトムラ・ジャパン株式会社は、緊密な連携と協力により、千葉市民に対して乾燥野菜くずを資源化する機会を提供するとともに、生ごみの資源化を促進し、環境負荷の少ない脱炭素社会および循環型社会の形成に寄与することを目的とします。

(2) 事業概要

千葉市では、家庭系可燃ごみの3割以上を占める生ごみの減量・再資源化を推進するため、生ごみ減量処理機の購入費補助金制度を実施していますが、生ごみ減量処理機（乾燥減量型）を使用した後に残る乾燥処理物である「乾燥野菜くず」を有効活用する方法が課題となっていました。

この課題を解決するため、イトーヨーカドー幕張店に回収ボックスを設置し「乾燥野菜くず」を回収します。回収した「乾燥野菜くず」は、みどり産業のリサイクル施設にて堆肥化し、資源として活用します。これにより更なる生ごみ減量処理機の活用とごみ減量・再資源化を推進します。



乾燥野菜くず資源化事業の流れ

(3) 協定締結各社の役割

<千葉市>

事業の周知、乾燥処理物（乾燥野菜くず）の回収促進

<株式会社イトーヨーカ堂>

イトーヨーカドー幕張店にて乾燥野菜くず用回収ボックスの拠点

<みどり産業株式会社>

乾燥野菜くずの堆肥リサイクル

<トムラ・ジャパン株式会社>

インセンティブ付与に係るポイントシステムの提供

(4) 「乾燥野菜くず資源化事業」について

詳細は市ホームページをご確認ください。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/haikibutsu/r6kansouyasaikuzu.html>



2 協定締結式

(1) 日時

令和7年1月23日（木）14：30～15：00

(2) 場所

市役所高層棟4階 市長応接室

(3) 出席者

株式会社セブン&アイ・ホールディングス オフィサー ^{とうじょう}藤乗 ^{てるゆき}照幸 様

(株式会社イトーヨーカ堂)

みどり産業株式会社 取締役 統括部長 ^{つね}津根 ^{のりひと}徳仁 様

トムラ・ジャパン株式会社 代表取締役副社長 ^{ひづくり}檜作 ^{あきら}明 様

千葉市長 神谷 俊一



ごみ削減キャラクター「へらそうくん」

3 乾燥野菜くずの回収について

(1) 回収開始日

令和7年1月27日（月）

(2) 回収場所

イトーヨーカドー幕張店（花見川区幕張町4-4-17-25）

リサイクルステーション内専用ボックス（平面駐車場側入口前）

(3) 回収時間

イトーヨーカドー幕張店営業時間内（9：00～21：00）

(4) 回収方法

生ごみ減量処理機で乾燥処理した乾燥野菜くずを、透明なビニール袋に1kg単位に詰められた状態でリサイクルステーション内の専用ボックスに投入します。

※乾燥処理物の回収は野菜だけでなく、肉、魚類も可能ですが、貝殻など堆肥化に適さない禁忌物があります。

(5) インセンティブの付与

乾燥野菜くず回収時にインセンティブとしてnanacoと交換できるリサイクルポイントを付与します。

(6) 専用ボックスの利用対象者

千葉市在住の方で、次の①～③のいずれかに該当し、事前登録をした方が対象です。なお、①・②に該当する方には、事前登録の方法を郵送でご案内します。

- ①生ごみ減量処理機の購入費補助金制度を過去約5年以内に利用した方
- ②これから生ごみ減量処理機の購入費補助金制度を利用する方
- ③生ごみ減量処理機を所持している、上記①②以外の方

※生ごみ減量処理機は乾燥減量型のみが対象です。

4 事前登録された方への特典

事前登録をされた方には特製グッズをプレゼントします。

- ・へらそうくん まな板 先着100人
- ・みどり産業 紙ファイル 先着100人
- ・イトーヨーカドーオリジナル ハト柄ランチセット 抽選10人



へらそうくんまな板



イトーヨーカドー
オリジナルハト柄ランチセット
(弁当箱・箸・ランチバック)



みどり産業紙ファイル

<参考>

1 株式会社イトーヨーカ堂



- ・創業 1920年、売上高 1兆2326億5700万円（2024年2月期）
- ・従業員数 28,432人（2024年2月末現在）

コンビニエンスストアを中心に、スーパーストア、専門店、金融など暮らしに密着した業態を擁したセブン&アイグループの連結子会社です。

2 みどり産業株式会社



みどり産業株式会社

みどり産業では「Green future～みどりを未来へ～」という企業理念を掲げ、子供たちに多くの緑を残せるよう廃棄物のリサイクルを行っています。その活動の1つとして、食品残さを堆肥化する食品リサイクルに取り組んでいます。そして、小・中学校の出前授業に赴いた講義や、地域の環境イベントへ出展しワークショップを開催することにより子供たちに廃棄物についての興味や関心を持ってもらえるような活動をしています。

3 トムラ・ジャパン株式会社



トムラ・ジャパン株式会社は、2008年7月にノルウェーに本社を置く TOMRA Systems ASA と住友商事株式会社との合弁により設立されました。使用済み飲料容器の自動回収機を流通・小売業界や地方自治体などへ設置展開をする事で、「消費者参加型」のリサイクルシステム構築を推進しています。私たちは資源利活用革命をリードすることを目標に、高度循環型社会の発展、CO2 排出削減、社会コストの低減に貢献します。